

申 込 日 年 月 日

災害救助法の住宅の応急修理（日常生活に必要な最小限度の部分の修理）申込書

西尾市長 様

住宅の応急修理を実施されたく申し込みます。

なお、住宅の応急修理の申し込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を貴市町村の担当者が調査・確認することに同意します。

【被害を受けた住宅の所在地】

【現在の住所】

【現在の連絡先TEL】 _____

【生年月日】 明治・大正・昭和・平成 年 月 日生（ 歳）

【氏 名】

1 被災日時 年 月 日

2 災害名

3 住宅の被害の程度 全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊

※市町村が発行した「り災証明書」に基づき、被害の程度に○をつけてください。
※中規模半壊以下の場合は、「資力に係る申出書」（様式第2号）も併せて提出してください。

4 被害を受けた住宅の部位（※該当箇所に○をつけてください。）

- ・屋根
- ・床
- ・基礎
- ・トイレ
- ・その他(具体的に記入) [
- ・サッシ
- ・ガスの配管
- ・電気・電話線・テレビの線の配線
- ・ドア
- ・柱
- ・外壁
- ・浴室
- ・上下水道の配管
- ・給排気設備の配管
- ・梁
- ・窓

※別添「住宅の被害状況に関する申出書」で修理対象箇所を記入してください。

(添付書類)

- ・り災証明書の写し
- ・住宅の被害状況に関する申出書（様式第 1－1－2 号）
- ・施工前の修理箇所等被害状況がわかる写真
- ・資力に関する申出書（中規模半壊・半壊・準半壊の場合）（様式第 2 号）
- ・修理見積書（様式第 3 号）
- ・所有者の同意書（借家の場合）（様式第 9 号）

受付欄

市町村にて受付日・受付番号を記載

記載例

様式第 1 - 1 - 1 号

※ 災害救助法に基づく住宅の応急修理制度とは、自らの資力で修理を行うことができず、当面の日常生活に最低限必要な場所を確保できない方に対して、必要最小限の修理を行うものです。

申込日 令和〇年 〇月〇〇日

災害救助法の住宅の応急修理 (日常生活に必要な最小限度の部分の修理) 申込書

西尾市長 様

住宅の応急修理を実施されたく申し込みます。

なお、住宅の応急修理の申し込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を貴市町村の担当者が調査・確認することに同意します。

被災した住宅の
住所を記入

【被害を受けた住宅の所在地】 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

【現在の住所】

(避難所・自宅の場合は「同上」、賃貸・借家等の場合は移転先の住所を記入)

【現在の連絡先TEL】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (連絡可能な番号)

【生年月日】 明治・大正 昭和・平成〇〇年 〇月〇〇日生 (〇〇歳)

【氏 名】 愛知 太郎

世帯主の氏名を記入

1 被災日時 令和〇年〇月〇〇日

2 災害名 令和〇年〇月豪雨

3 住宅の被害の程度 全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊

※市町村が発行した「り災証明書」に基づき、被害の程度に○をつけてください。
※中規模半壊以下の場合は、「資力に係る申出書」(様式第2号)も併せて提出してください。

4 被害を受けた住宅の部位 (※該当箇所に○をつけてください。)

- | | | | |
|----------------|------------------|-----|-----------|
| ・屋根 | ・サッシ | ・柱 | ・上下水道の配管 |
| ・ <u>床</u> | ・ガスの配管 | ・外壁 | ・給排気設備の配管 |
| ・基礎 | ・電気・電話線・テレビの線の配線 | ・梁 | ・窓 |
| ・トイレ | ・ <u>ドア</u> | ・浴室 | |
| ・その他(具体的に記入) [| | | |

※別添「住宅の被害状況に関する申出書」で修理対象箇所を記入してください。

(添付書類)

- ・り災証明書の写し
- ・住宅の被害状況に関する申出書(様式第1-1-2号)
- ・施工前の修理箇所等被害状況がわかる写真
- ・資力に関する申出書(中規模半壊・半壊・準半壊の場合)(様式第2号)
- ・修理見積書(様式第3号)
- ・所有者の同意書(借家の場合)(様式第9号)
- ・「住宅の応急修理」申込チェックシート

受付欄

市町村にて受付日・受付番号を記載